

報道関係各位（計 3 枚）

2019 年 10 月 11 日  
株式会社インフォマート

## 「BtoB プラットフォーム 受発注」と「IoT 機器スマートマット」の連携を通じた受発注自動化に関するサービス開始のお知らせ

株式会社インフォマート（東京都港区 代表取締役社長：長尾 収、以下「当社」）は、当社が提供する「BtoB プラットフォーム 受発注」と、株式会社スマートショッピング（東京都品川区 代表取締役：志賀 隆之/林 英俊、以下「スマートショッピング」）が手掛ける「IoT 機器スマートマット」を活用した在庫管理ソリューションのサービス連携を開始したことをお知らせいたします。

### ■サービス連携の背景

外食産業、ホテル・旅館業、卸売業等では、深刻な人材不足や外国人労働者の増加を背景に、働き方改革や省人化・自動化の取組みが急務です。

今回、当社が提供するシステム「BtoB プラットフォーム 受発注」とスマートショッピングが提供する「IoT 機器スマートマット」のサービス連携を通じて、日々の在庫管理・棚卸業務を大幅に効率化すると共に、発注に関しても残数が減ったタイミングで「IoT 機器スマートマット」が検知し、「BtoB プラットフォーム 受発注」を通じて『自動発注』が実現します。

### ■概要



- ① 「IoT 機器スマートマット」の上に、「BtoB プラットフォーム 受発注」を利用して自動発注したい商品を設置し、スマートショッピングが提供する管理画面で初期設定を行う（発注点情報を含む）。
- ② 「IoT 機器スマートマット」が定期的に残数・残量を計測し、発注点を下回ったら「BtoB プラットフォーム 受発注」とデータを自動連携（※計測頻度はユーザーで設定可能。当社が提供する「BtoB プラットフォーム 受発注」のデータの「アップロード機能」の契約が必要です）。
- ③ 「BtoB プラットフォーム 受発注」を介して発注をすることで、棚卸・発注業務の自動化が低コストで可能。

## ■導入企業：星野リゾート トマム様より

### ～導入効果及びサービス連携のメリット～

1. 週に 3.5 時間掛かっていた棚卸・発注業務を全てシステムに移管
2. 「BtoB プラットフォーム 受発注」との併用で、請求金額の処理も従来通り簡単に対応でき作業時間が 50%削減
3. 発注業務の自動化を通じてヒトの運用による誤発注や発注漏れの撲滅が可能

### ～ご担当者様のコメント～

「システム導入前は、ヒトの運用により個人の経験と感覚が大きく影響していましたが、このシステムを導入したことにより、誤発注や発注漏れを一定数軽減でき、生産性も上がり商品のロスを下げることができました。」

外食産業やホテル・旅館業ではまだまだ Fax や電話での発注業務も多い一方で、深刻な人材不足や高度なスキルを持つ人材の退職を契機に、省人化・自動化への取組みを経営課題として掲げるユーザーは増加しております。今後、「BtoB プラットフォーム 受発注」と「IoT 機器スマートマット」のサービス連携を通じて、同業界における省人化・自動化を推進すべく、導入企業を積極的に開拓していく予定です。

## ■「BtoB プラットフォーム 受発注」の概要

外食チェーン・給食会社・ホテル等と、その取引先である卸会社との間の受発注・請求業務を Web 上で行えるクラウド型のプラットフォームです。日々行われる発注・受注から請求までをデータ化し総合管理することで、双方の業務効率化、時間短縮、コスト削減、生産性向上が実現します。2019 年 8 月末現在で 38,565 社が利用しています。

サービスはこちら：[https://www.infomart.co.jp/asp/index.asp?pr\\_20191011](https://www.infomart.co.jp/asp/index.asp?pr_20191011)

## ■スマートマットを使った IoT ソリューションの概要

オフィス・飲食店・工場・流通・病院など幅広い業種の法人ユーザー向けに、「IoT 機器スマートマット」を用いた、在庫管理・自動発注サービスを提供しています。

サービスはこちら：<https://smartmat.jp/>

## ■サービスに関するお問い合わせ先

株式会社スマートショッピング BtoB 事業本部 [b2b-sales@smartshopping.co.jp](mailto:b2b-sales@smartshopping.co.jp)

株式会社インフォマート フード営業開発室 [asp-fim@infomart.co.jp](mailto:asp-fim@infomart.co.jp)

## < 会社概要 >

### 【スマートショッピング】(2019 年 7 月末現在)

1	会社名	株式会社スマートショッピング
2	代表者	代表取締役 志賀 隆之/林 英俊
3	本社所在地	東京都品川区西五反田2-1-22 プラネットビル5階
4	設立	2014年11月
5	資本金	2億2,093万円(資本準備金等を含む)
6	事業内容	価格比較メディアの開発・運営、自動発注・在庫管理IoTソリューションの開発・運営
7	従業員数	50 名
8	URL	<a href="https://smashop.jp/">https://smashop.jp/</a>

### 【インフォマート】(2019 年 6 月末現在)

1	会社名	株式会社インフォマート (東証一部：2492)
2	代表者	代表取締役社長 長尾 収
3	本社所在地	東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング13階
4	設立	1998年2月13日
5	資本金	32億1,251万円
6	事業内容	BtoB (企業間電子商取引) プラットフォームの運営
7	従業員数	497 名
8	URL	<a href="https://www.infomart.co.jp/">https://www.infomart.co.jp/</a>

#### 【本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先】

株式会社スマートショッピング

広報担当：メールアドレス：[pr@smartshopping.co.jp](mailto:pr@smartshopping.co.jp)

株式会社インフォマート

広報室：矢内・滝澤 TEL：03-5408-3527 (直通) メールアドレス：[im-pr@infomart.co.jp](mailto:im-pr@infomart.co.jp)